

群馬県
**「欠席連絡（感染症情報）の
データ連携事業・事業運営業務」**

第 1 回事業運営検討会

令和7年8月7日

事業運営検討会 メンバー

- 日本学校保健会
- 感染症情報システム運営事業者（エスイーシー/おうみコンピューターシステム）
- 一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）
- こどもDX推進協会
- 文部科学省 健康教育・食育課（欠席）
- 厚生労働省 感染症対策課（欠席）
- こども家庭庁 保育政策課
- 内閣官房デジタル行財政改革会議事務局
- 群馬県
 - ・ 教育委員会総務課
 - ・ 教育委員会健康体育課(学校保健担当)
 - ・ こども・子育て支援課(保育施設担当)
 - ・ 感染症・疾病対策課(保育所担当)
 - ・ 戦略企画課(新地創交付金担当)
- 委託事業者
 - ・ 校務支援システム・汎用クラウド導入事業者（Ddrive株式会社、株式会社滋野堤水堂）
 - ・ 保育ICTシステム事業者（株式会社コドモン）
 - ・ 交付金事務局事業者（PwCコンサルティング合同会社）

アジェンダ

- ◆ 交付金事業の概要
- ◆ 事業運営検討会の位置づけ
- ◆ 保育実証の進捗状況
- ◆ 校務実証の進捗状況
- ◆ 今後のスケジュール
- ◆ 事務連絡

交付金事業の概要

欠席連絡（感染症情報）の把握・報告に関する課題

デジタル行財政改革会議

欠席連絡の把握・報告に関する課題

Point

- 担任が保護者からの電話やアプリによる欠席連絡情報を精査し、校務支援システムに手入力するのが負担
- 養護教諭等が、出席停止等を教委、保健所に連絡するとともに、学校等欠席者・感染症システムに手入力するのが負担
- 学校等欠席者・感染症情報システムの利用率は、小学校55%、中学校52%、保育園24%（2023年度）にとどまっている。

**欠席連絡（感染症情報）の把握・報告に関する保護者・教師・保育士・養護教諭等の負担が大きい。
養護教諭等による入力作業の負担等から、学校等欠席者・感染症情報システムの普及が進んでいない。**

保護者



- ✓ 朝の忙しい時間に欠席の電話連絡をするのが手間。（通話中でなかなか繋がらない）
- ✓ アプリの場合、自由記述欄に、欠席理由をどこまで書いていいか迷う。不備だと担任から確認電話がくることがある。日中電話をとれないこともあるので、選択形式としてほしい。

電話連絡は、保護者・教師の双方に負担となっている。
アプリの場合でも自由記述欄への記載が不明確なため、**欠席連絡情報の精査のための確認作業**が生じ、保護者・教師双方に負担となっている。

教師・保育士



- ✓ 欠席連絡の電話対応のために早朝出勤するのが負担。
- ✓ 欠席理由を精査しながら、校務支援システムに手入力するのが負担。
- ✓ 欠席理由が不明確な場合に、授業の合間等に保護者に電話連絡を行うのが負担。

保護者からの欠席連絡情報を精査するための確認作業や、出席簿等作成のために欠席連絡情報を校務支援システムに手入力する作業が、教師の負担となっている。

養護教諭・看護師等



- ✓ 医師の診断の有無などを保護者に確認する作業が負担。
- ✓ 出席停止等を教育委員会へ報告するのが負担。
- ✓ 「学校等欠席者・感染症情報システム」に、決まった時間までに、出席停止・学級閉鎖等の情報を別途入力するのが負担。

出席停止等の情報を教育委員会に報告する作業に加え、**学校等欠席者・感染症情報システムにも別途入力する作業**が、養護教諭等の負担となっている。

感染症情報システム



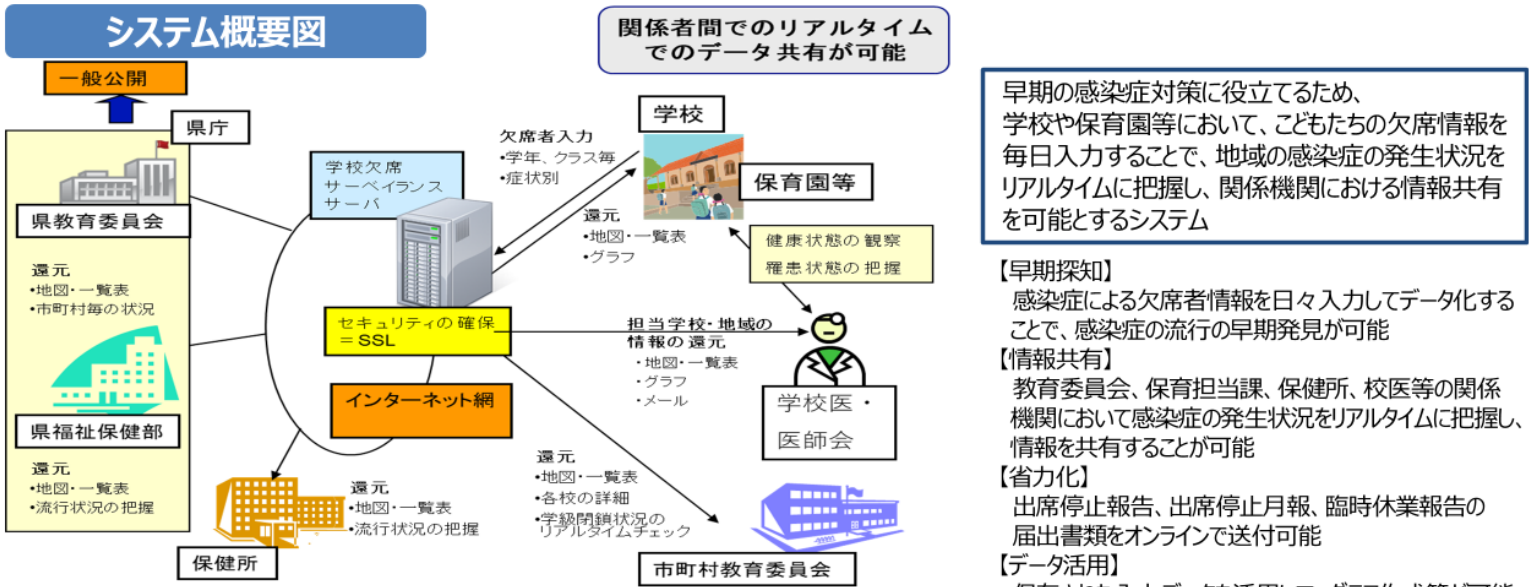
- ✓ 学校等欠席者・感染症情報システムに加入登録したが、手入力が負担なので、実際には利用していない
- ✓ 加入登録したいが、校務支援システムがオンプレミスの場合、学校等欠席者・感染症情報システムと連携するための改修費が高い

養護教諭等の負担等もあり、**学校等欠席者・感染症情報システムへの登録・利用が進んでいない。**
学校現場ではオンプレミス型の校務支援システムもまだ多く、感染症情報システムとの連携のための改修費が高いことも、普及が進まない要因となっている。

交付金事業の概要

参考：日本学校保健会「学校等欠席者・感染症情報システム」の概要

デジタル行財政改革会議



システムの利用状況（2023年度）

種別		幼稚園	小学校	中学校	高等学校	小中一貫	中高一貫	特別支援学校	保育園	こども園	合計
全国総施設数（※1）		8,837	18,980	9,944	4,791	207	57	1,178	22,526	9,220	75,740
登録率	登録施設数（※2）	2,899	11,768	5,942	3,803	202	103	1,094	11,865	3,264	40,940
	登録している施設の割合	32.8%	62.0%	59.8%	79.4%	97.6%	180.7%	92.9%	52.7%	35.4%	
利用率	利用施設数（※3）	1,389	10,512	5,180	2,568	157	75	753	5,437	1,708	27,779
	総施設数に対し、実際に利用している施設の割合	15.7%	55.4%	52.1%	53.6%	75.8%	131.6%	63.9%	24.1%	18.5%	
	登録施設中、実際に利用している施設の割合	47.9%	89.3%	87.2%	67.5%	77.7%	72.8%	68.8%	45.8%	52.3%	67.9%
前年度からの増加割合（登録施設数）		-2.1%	-0.5%	-0.1%	9.3%	20.8%	3.9%	9.0%	2.2%	8.0%	

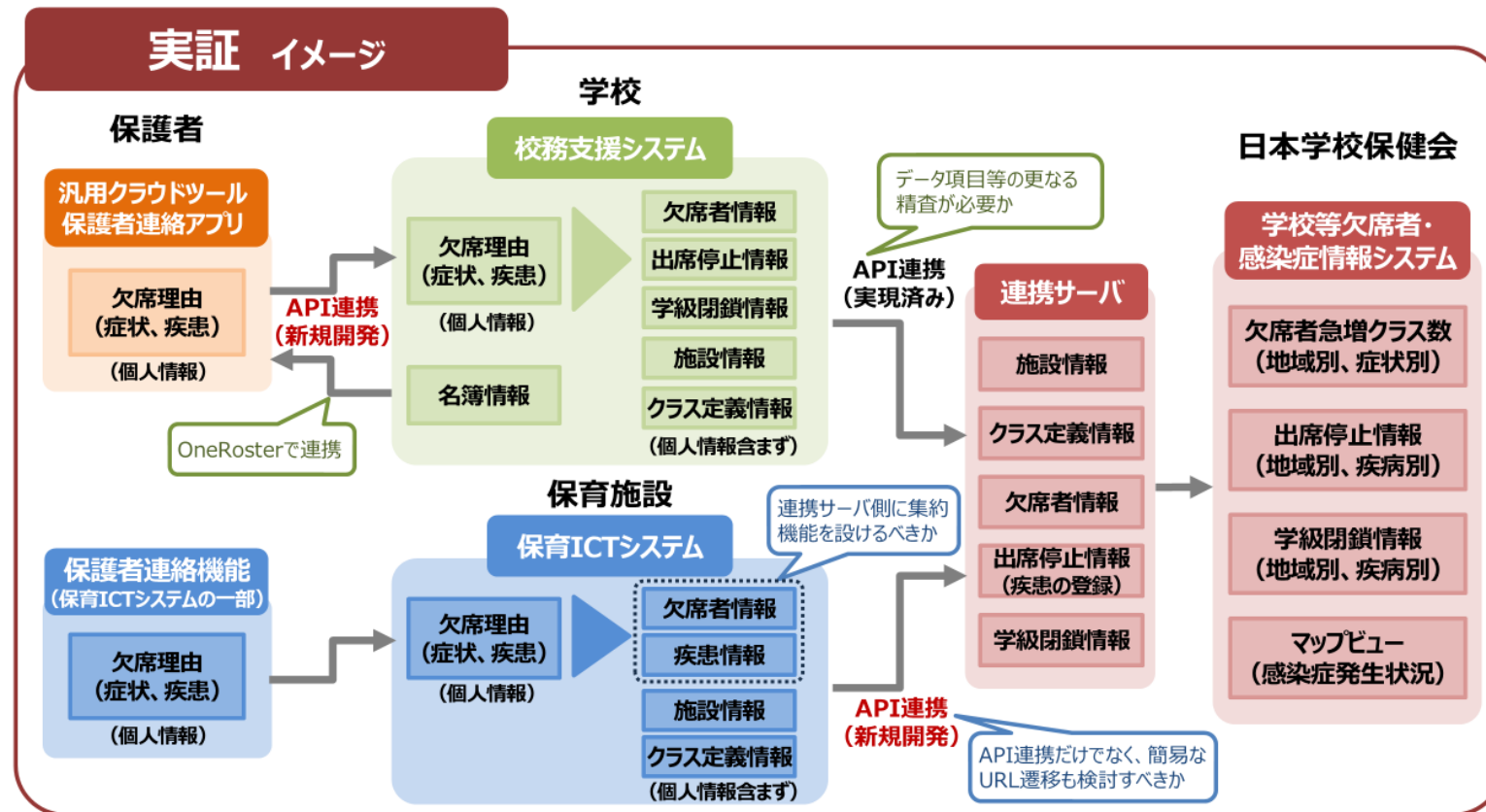
（※1）学校…文部科学省令和5年度学校基本調査（2023.5.1現在）
保育園…厚労省R4年度保育所等施設数（2022.10.1現在）
こども園…内閣府認定こども園に関する状況について（2022.4.1現在）
（※2）2024年3月31日時点の登録施設数（廃校の施設はカウントから除外しています。）
（※3）2023年度（2024年3月31日時点）にシステムにデータ入力があった施設数

交付金事業の概要

TYPESにおける実証イメージ

デジタル行財政改革会議

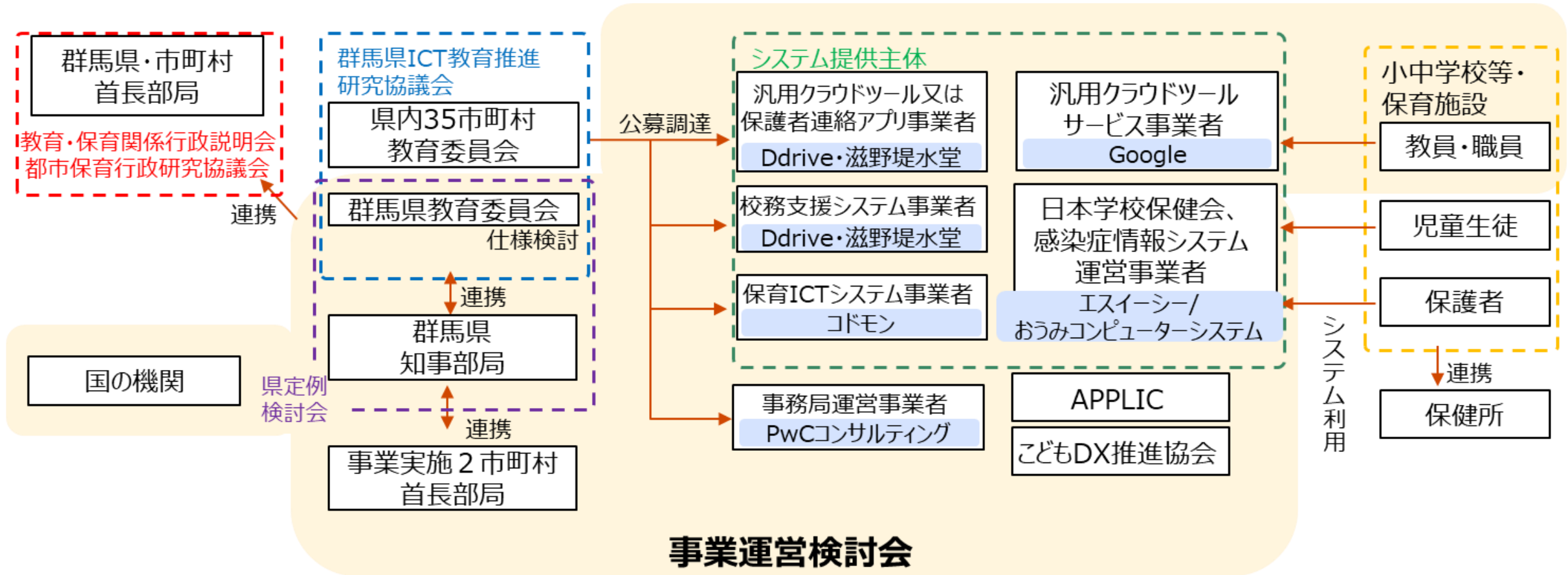
- 【学校】 「汎用クラウドツール」又は「保護者連絡アプリ」から「校務支援システム」へのデータ連携を可能とする。
 （「校務支援システム」から「連携サーバ」へのAPI連携は実現済み。）
- 【保育施設】 「保育ICTシステム」から「連携サーバ」へのデータ連携を可能とする。
 （「保護者連絡機能」は「保育ICTシステム」の機能の一部として実装済み。）



6

交付金事業の概要

- ✓群馬県において、事業実施に必要な事業者の公募調達を行い、下記体制により事業を推進しています。



事業運営検討会の参加者と役割分担

✓事業運営検討会の参加者及び各組織の主な役割分担は以下のとおりです。

組織等の名称	主な役割
こども家庭庁、厚生労働省、文部科学省、 内閣官房デジタル行財政改革会議事務局	- 所管業務に関する専門的知見からの助言 - 事業進捗状況のモニタリング
群馬県関連部局	- 各種システム調達 - 学校、保育施設への実証に係る調整等
日本学校保健会	- 感染症情報システム等の必要な改修(保育ICTシステムとのIF構築) - 各種仕様案・データ標準案作成への協力
感染症情報システム運営事業者 (エスイーシー/おうみコンピューターシステム)	
APPLIC	- 業界意見の収集、提供 - 各種仕様案・データ標準案作成への協力
こども DX 推進協会	- 業界意見の収集、提供 - 各種仕様案・データ標準案作成への協力
汎用クラウドツール又は保護者連絡アプリ事業者 (Ddrive株式会社・株式会社滋野堤水堂)	クラウド環境の構築・保護者連絡アプリの必要な改修、実証の実施
校務支援システム事業者 (Ddrive株式会社・株式会社滋野堤水堂)	校務支援システムの必要な改修、実証の実施
保育ICTシステム事業者 (株式会社コドモン)	- 保育ICTシステムの必要な改修、感染症システムとのIF構築 - 実証の実施
事務局運営事業者 (PwCコンサルティング合同会社)	- 事業運営検討会の開催・運営補助 - システム仕様案、データ標準案の作成

事業運営検討会の位置づけ

- ✓事業の途上でのチェックポイントとして事業運営検討会を開催し、検討状況の進捗や実証の経過等を共有することで、円滑な事業運営及び検討の方向性の統一を図ることを目的としています。

本事業の目的 (交付金資料より)

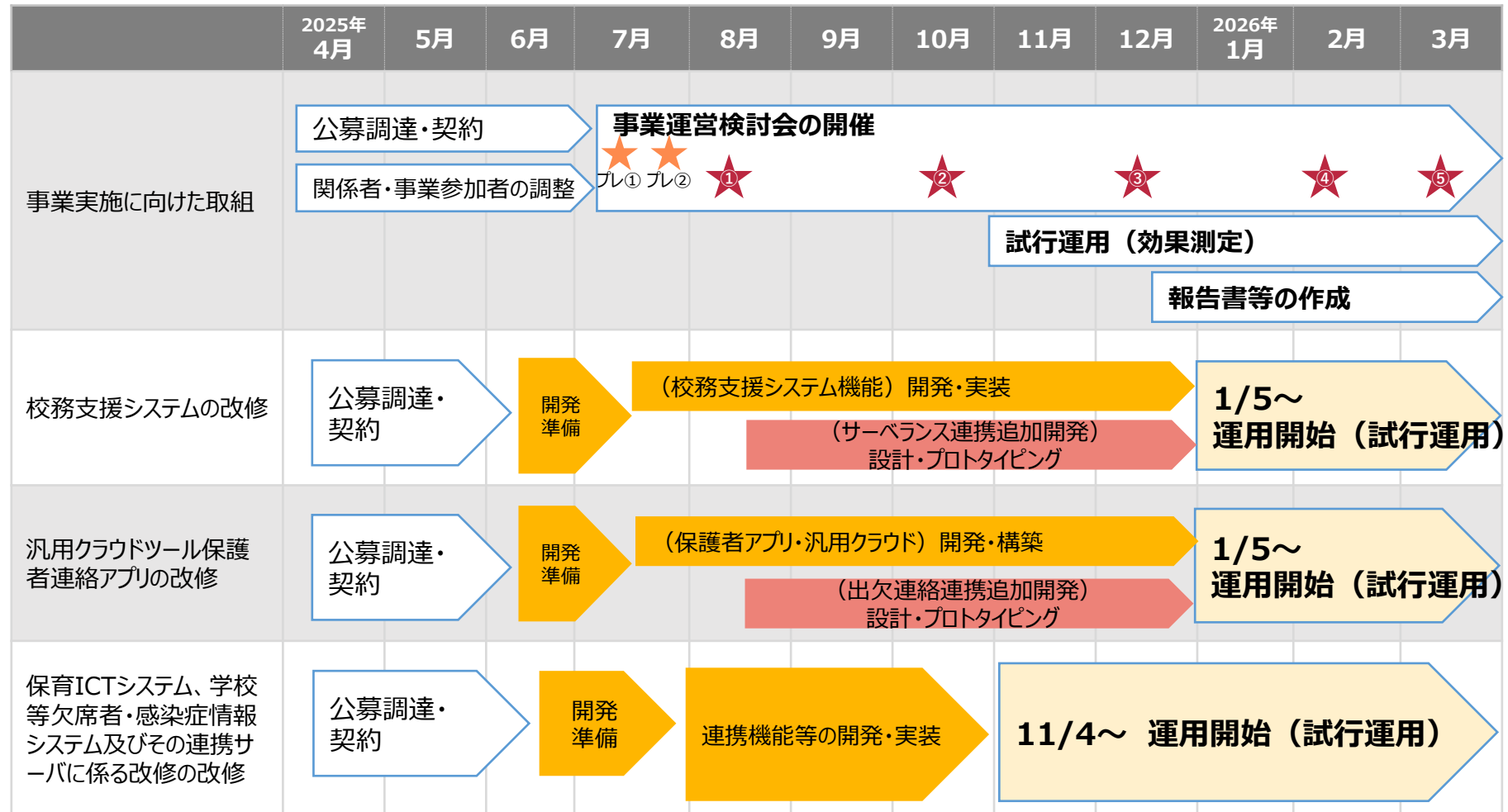
各システム間をつないでデータ連携可能とすることにより、
欠席連絡（感染症情報）の確認・入力・報告等の作業に係る、
①保護者や教師・保育士・養護教諭等の**負担を軽減**
②学校等欠席者・感染症システムの普及により、**早期の感染症対策、高度化**につなげる

事業運営検討会 の位置づけ

- **事業進捗確認のチェックポイント**として、定期的に関係者間で事業全体の状況を共有することで、円滑な業務運営につなげる
- 仕様案等の策定にあたっての**課題感を関係者間で共有し、その解決策を早期に検討し合意**することで、仕様等の策定の**方向性を統一する**

交付金事業の概要（全体スケジュール）

- ✓ 実証内容や仕様の検討内容について、事業運営検討会で合意形成を図りながら進める方針で、**保育部分は11月から、校務部分は来年1月からの実証開始を予定**しており、現在仕様検討・開発等を実施しています。



事業運営検討会のスケジュール

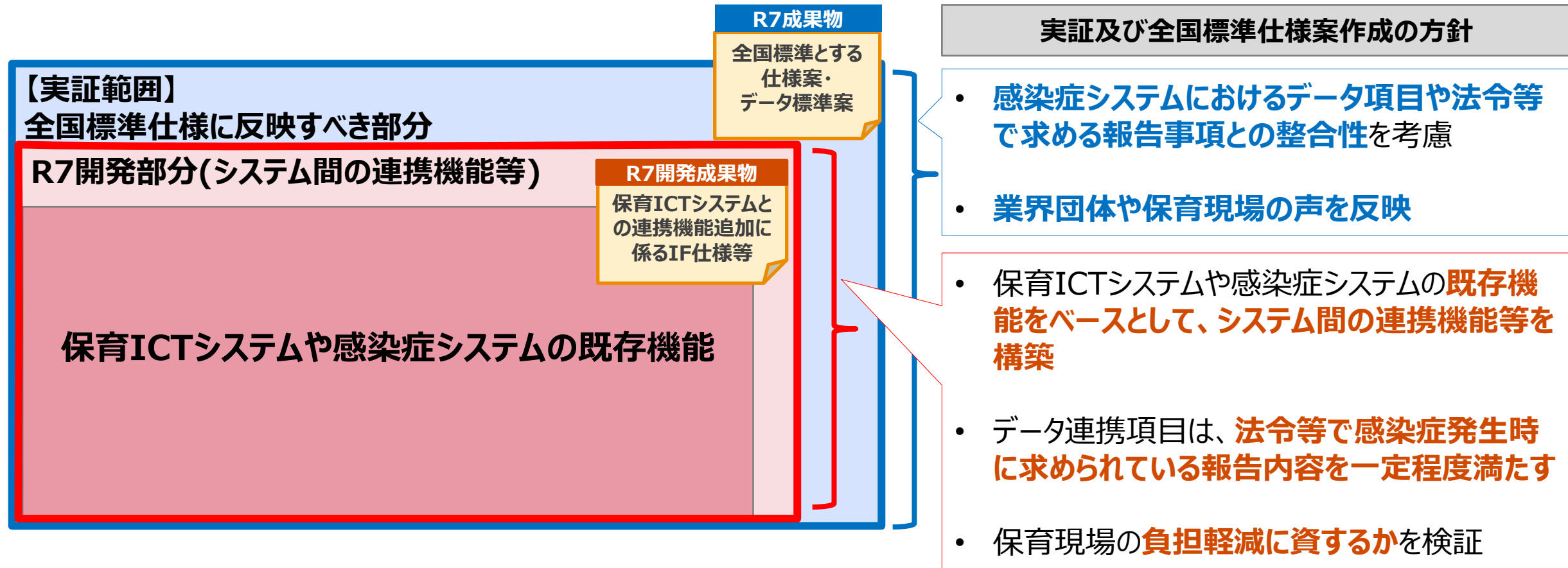
- ✓第1回以降、試行運用の開始前、途上及び年度末にチェックポイントとして検討会を開催し、試行運用内容や仕様案の検討状況等に対する意見聴取を行うことを想定しており、年度内で5回開催する予定です。

検討会	開催時期	目的	アジェンダ	参加者	開催場所
第1回 事業運営検討会	2025/8/7	関係者全員一同に会し、今後の方針、スケジュール等の認識合わせを行う 保育・校務の検討状況を共有	【キックオフ】 ・ 全体スケジュールの確認 ・ 実証に向けた検討状況共有 等	全者を想定 （国の機関含む）	オンライン を想定
第2回 事業運営検討会	2025/10月頃	保育ICTシステムに係る改修の試行運用を11月から開始するにあたり、検討状況、スケジュール等確認	【個別事項】 ・ API連携の仕様案・データ標準案の策定にあたっての進捗状況共有 ・ 課題、検討事項について確認 【仕様案ドラフト検討状況の提示】 ・ 仕様案ドラフトについての内容共有、意見聴取、合意	保育系関係者中心	
第3回 事業運営検討会	2025/12月頃	校務支援システム及び汎用クラウドツール保護者連絡アプリに係る改修の試行運用を1月から開始するにあたり、検討状況、スケジュール等を確認	【実証開始に向けた確認】 ・ 実証に向けた検討状況、実証イメージ等の詳細を共有、意見聴取、合意	校務系関係者中心	
第4回 事業運営検討会	2025/2月初旬	仕様案ドラフト・効果検証についての内容議論、試行運用状況共有	【仕様案ドラフト、効果検証】 ・ 仕様案ドラフトについての内容提示、意見聴取、合意 ・ 効果検証内容についての内容確認 ・ 試行運用状況の共有、仕様案へ反映すべき事項について確認	保育系、校務系関係者を中心	
第5回 事業運営検討会	2026/3月中旬	仕様案最終版についての内容確認、意見聴取、合意 本事業の全体総括	【仕様案最終版の提示】 ・ 仕様案最終版についての内容提示、意見聴取、合意	全者を想定 （国の機関含む）	

保育実証の進捗状況

保育実証の進捗状況（実証での開発部分と全国標準とする仕様案・データ標準案の考え方）

- ✓ 全国標準とする仕様案・データ標準案は、感染症対策や各種法令、業界団体及び保育現場の声を反映します。
- ✓ R7実証においては、全国標準仕様のすべてを満たせないものの、保育現場の負担軽減効果や感染症対策に資する効果が得られるよう、実証を行う方針です。



保育実証の進捗状況（感染症システムの入力内容）

- ✓ 保育施設における感染症システムへの登録については、以下の2パターンあり、登録画面は2画面存在します。
- ✓ 保育職員は、**日々(1)の入力に加え、感染症発生時には(2)も手入力**しています。

(1) 日々の状況入力（欠席データの登録）（日々登録）

入力タイミング	毎日
入力内容	症状データ8項目（発熱、頭痛、下痢・腹痛等） 疾患データ14項目（インフルエンザ等）
入力方法	日別×クラス別に1行ずつ、症状、疾患ともに人数を入力 人数が0人であっても0人（空白）のまま登録

感染症システム(欠席データ登録画面)

学年	クラス	区分	欠席 (不明・欠席)	症状 (人)						疾患名 (人)														合計	表示
				発熱	頭痛	急性呼吸器 症状	下痢・ 腹痛	嘔気・ 嘔吐	発疹	インフル エンザ様 症状	その他	インフル エンザ	感染性胃腸 炎	水ぼうそう	おたふくかぜ	手足口病	ヘルパン ギーナ	RS	溶連菌感 染症	咽頭結 核炎	流行性角 結膜炎	マイコ プラズマ感 染症	伝染性紅 斑		
1歳児	もも組	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		登園体調 不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1歳児	学年計	欠席	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		登園体調 不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2歳児	おれんじ組	欠席	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		登園体調 不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
2歳児	学年計	欠席	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
		登園体調 不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15
3歳児	あか組	欠席		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
		登園体調 不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11

症状・疾患名
22種類

日別・クラス別

毎日

症状・疾患名
22種類

日別・クラス別

毎日

(2) 疾患の登録（随時登録）

入力タイミング	事象発生時（出席停止に該当するような感染症発生時）に疾患データを随時入力
入力内容	疾患データ39項目 ※「学校医意見」「今後の措置」等自由記述除く
入力方法	日別×疾患別に1画面に対して、疾患データの出席停止を提示した日及び終了予定日、クラス別人数等を入力

感染症システム(疾患登録画面)

欠席・登園（診断されているが登園している場合）の別

● 欠席 ○ 登園（診断されているが登園している場合）

理由：インフルエンザ

感染性疾患「その他」

インフルエンザA型

インフルエンザB型

期間：インフルエンザA(H1N1)2009

インフルエンザ(H7N9)

水痘(みずぼうそう)

2025 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)

未定で欠席自動的

百日咳

麻疹

風疹

結核

腸管出血性大腸菌感染症

赤痢

流行性角結膜炎

急性出血性結膜炎

ウイルス性肝炎

無菌性髄膜炎

髄膜炎菌性髄膜炎

疾患により登録した理由および期間

欠席データの自動計上

疾患による欠席・登園（診断されているが登園している場合）の予定終了年月日

疾患により登録した園児の年齢別人数

園医の意見（自由記入）

今後の措置（自由記入）

その他（自由記入）

疾患名
39種類の中から選択
(症状は含まない)

疾患別・人数

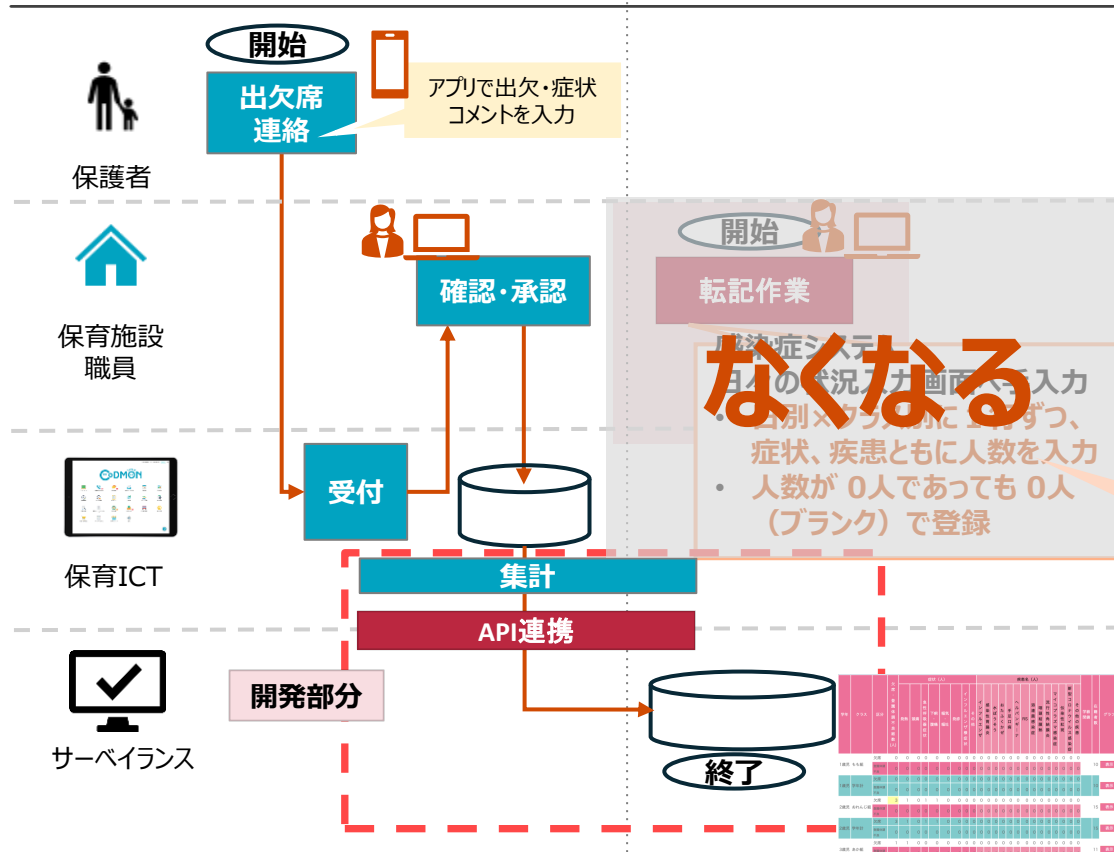
随時

保育実証の進捗状況（保育施設職員の業務内容）

- ✓ 保育施設における感染症システムへの登録については、（１）日々の状況入力（欠席データ登録）（２）疾患の登録（随時登録）があり、**（１）について、保育ICTシステムと感染症システムのデータ連携を行い手入力を削減します。**

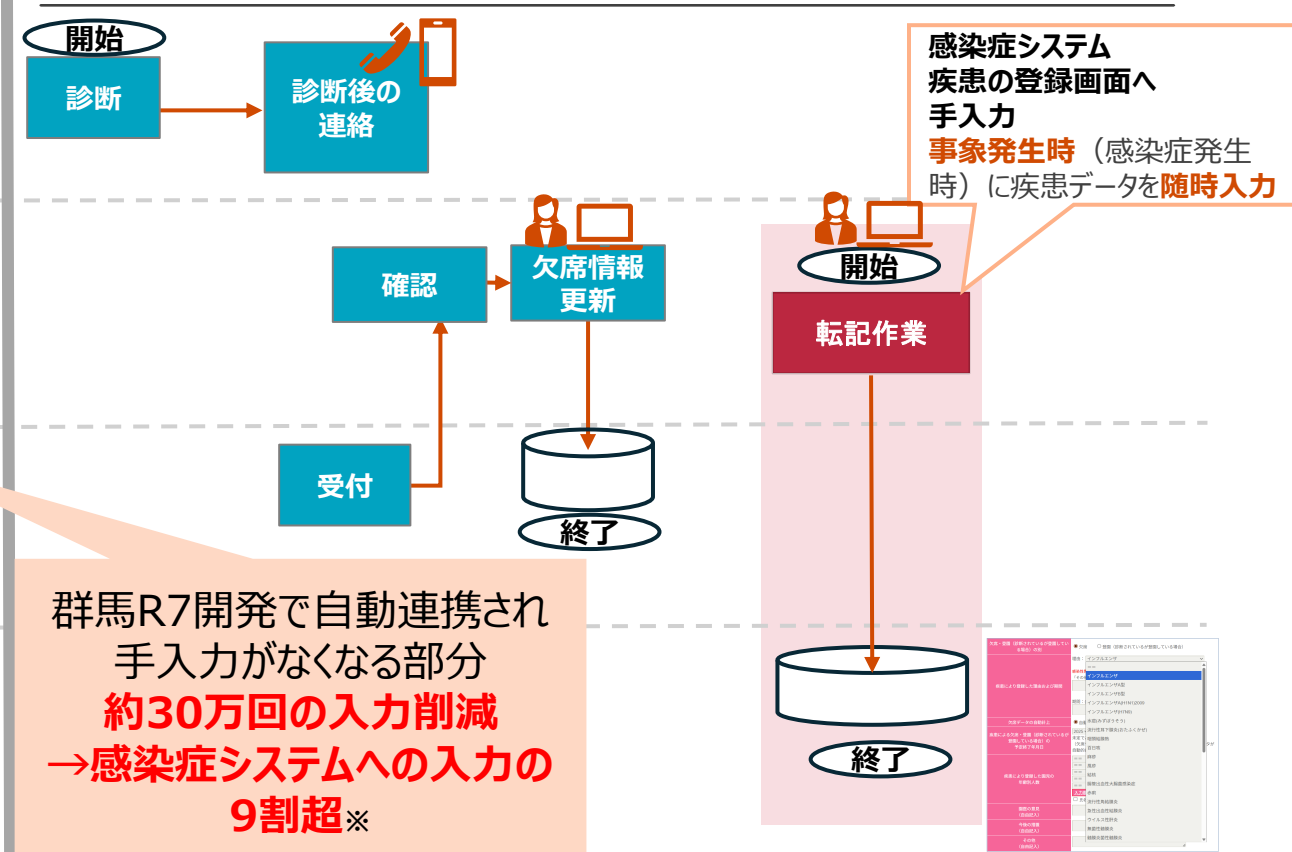
（１）日々の状況入力（欠席データの登録）（日々登録）

感染症の発生がない場合



（２）疾患の登録（随時登録）

感染症発生時は（１）に加え、疾患の登録が必要

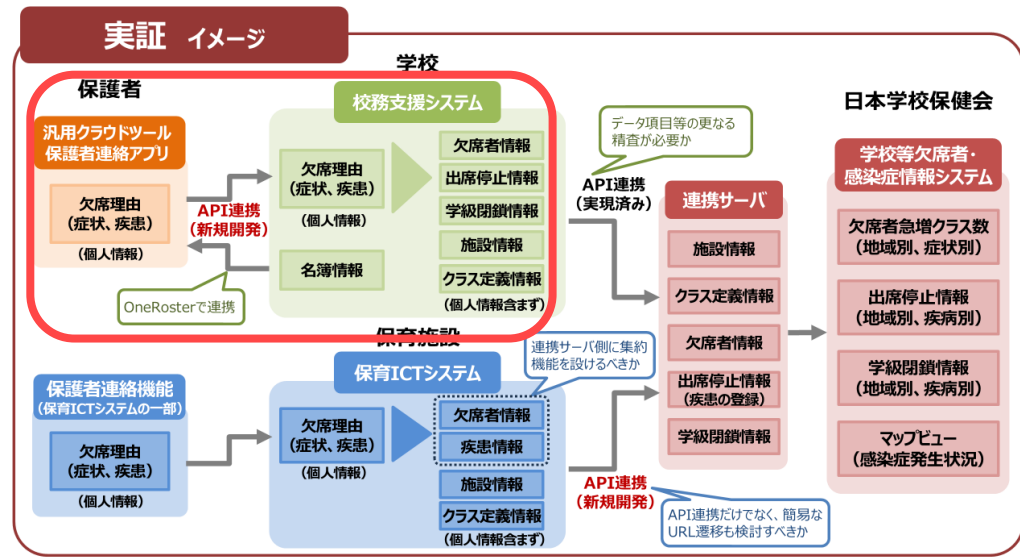


※約30万回とは、「R6年度の1年間において、群馬県内の保育施設のうち、一度でも学校等欠席者・感染症情報システムへ日々登録を行った施設（211施設）による、日々登録の合計回数」をいう

校務実証の進捗状況

校務実証の進捗状況（保護者アプリ・校務支援システム）

- ✓校務実証の開始に向けて、仕様検討及び保護者アプリのイメージを作成しています。今後、連携対象とするデータ項目の整理等を実施し、実証範囲を明確化します。



保護者アプリ・校務支援システムの検討状況

これまでの検討内容	- 保護者アプリの画面イメージを検討 - 汎用クラウドの構築に向けた設計等を実施 - 各市町村への導入スケジュールを検討
今後の検討内容	- 各種開発、クラウド環境構築に向けた設計等を継続 - APPLICとも連携し、保護者アプリの詳細について調査を行い、データ項目等を整理しFit & Gapの分析を実施

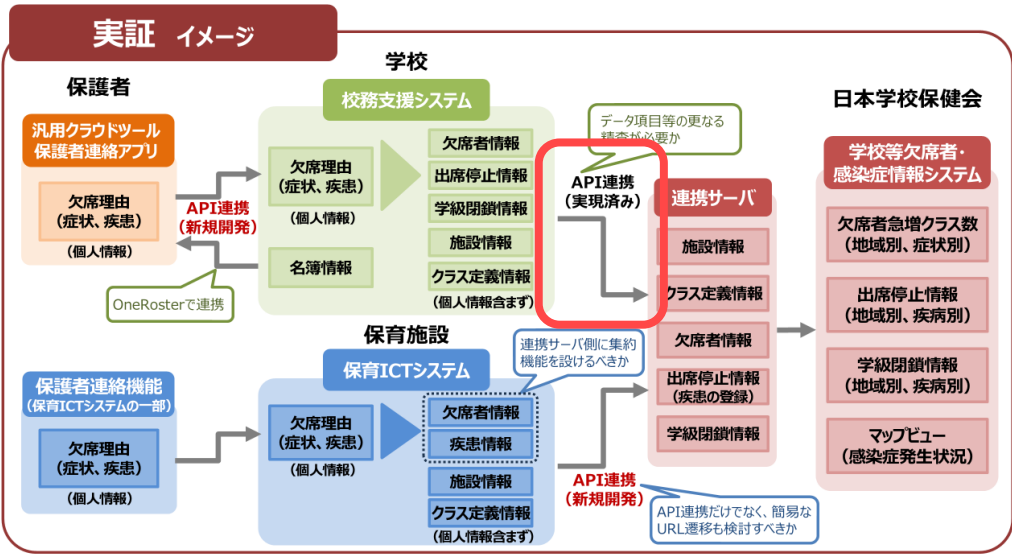
保護者アプリのイメージ

学校・教育委員会からのお知らせ 学校への欠席連絡の連絡 兄弟姉妹の連絡をまとめて



校務実証の進捗状況（校務支援－感染症システムとの連携）

✓ 感染症システムとの連携について、必要な仕様等の確認を実施したほか、SEC社との打ち合わせを実施予定であり、連携機能の構築に向けて具体的な検討を開始する想定です。



校務支援－感染症システムとの連携部分

これまでの検討内容	- 校務支援システムと感染症システムとの連携について、API仕様の内容を確認 - 感染症システムに自動連携しているベンダーの確認
今後の検討内容	SECとDdrive社にてデータ連携に関する具体的な検討を開始

感染症システムに連携している校務システムベンダー一覧

株式会社EDUCOM
スズキ教育ソフト株式会社
株式会社システムディ
株式会社文溪堂
株式会社内田洋行
エスエイティーティー株式会社
ウィンバード株式会社
株式会社システムリサーチ



(再掲) 今後のスケジュール

- ✓ 第1回以降、試行運用の開始前、途上及び年度末にチェックポイントとして検討会を開催し、試行運用内容や仕様案の検討状況等に対する意見聴取を行うことを想定しており、年度内で5回開催する予定です。

検討会	開催時期	目的	アジェンダ	参加者	開催場所
第1回 事業運営検討会	本日	関係者全員一同に会し、今後の方針、スケジュール等の認識合わせを行う 保育・校務の検討状況を共有	【キックオフ】 ・ 全体スケジュールの確認 ・ 実証に向けた検討状況共有 等	全者を想定 (国の機関含む)	オンライン を想定
第2回 事業運営検討会	次回	保育ICTシステムに係る改修の試行運用を11月から開始するにあたり、検討状況、スケジュール等確認	【個別事項】 ・ API連携の仕様案・データ標準案の策定にあたっての進捗状況共有 ・ 課題、検討事項について確認 【仕様案ドラフト検討状況の提示】 ・ 仕様案ドラフトについての内容共有、意見聴取、合意	保育系関係者中心	
第3回 事業運営検討会	2025/12月頃	校務支援システム及び汎用クラウドツール保護者連絡アプリに係る改修の試行運用を1月から開始するにあたり、検討状況、スケジュール等を確認	【実証開始に向けた確認】 ・ 実証に向けた検討状況、実証イメージ等の詳細を共有、意見聴取、合意	校務系関係者中心	
第4回 事業運営検討会	2025/2月初旬	仕様案ドラフト・効果検証についての内容議論、試行運用状況共有	【仕様案ドラフト、効果検証】 ・ 仕様案ドラフトについての内容提示、意見聴取、合意 ・ 効果検証内容についての内容確認 ・ 試行運用状況の共有、仕様案へ反映すべき事項について確認	保育系、校務系関係者を中心	
第5回 事業運営検討会	2026/3月中旬	仕様案最終版についての内容確認、意見聴取、合意 本事業の全体総括	【仕様案最終版の提示】 ・ 仕様案最終版についての内容提示、意見聴取、合意	全者を想定 (国の機関含む)	

事務連絡

✓ 第2回事業運営検討会について、下記候補のとおり開催を予定しておりますので、ご調整いただきたくよろしくお願いいたします。

- **第2回事業運営検討会（親会）の候補日について**
 - ✓ 10月14日（火）
 - ✓ 10月15日（水）
 - ✓ 10月16日（木）
 - ✓ 10月17日（金）
- 明日以降、事務局からご案内メールをお送りいたします

Thank you

Two large, solid orange parallelogram shapes are positioned in the lower right quadrant of the slide. They are arranged in a staggered, overlapping fashion, with the top one shifted further to the right than the bottom one.

© 2025 PwC Consulting LLC. All rights reserved.

PwC refers to the PwC network member firms and/or their specified subsidiaries in Japan, and may sometimes refer to the PwC network. Each of such firms and subsidiaries is a separate legal entity. Please see www.pwc.com/structure for further details.

This content is for general information purposes only, and should not be used as a substitute for consultation with professional advisors.